

事業所における放課後等デイサービス自己評価表の集計結果(公表)

事業所名 たいよう児童デイサービス瑞江 実施日 令和 4年 6月 30日 職員数(パートを含む) 10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
・ 体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0		法に則ったスペースの確保を行っています
	②	職員の配置数は適切であるか	10	2	0	児童により基準以上の配置を行っている	職員配置は、法令を遵守した配置になっています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	0	0	ドアの巻き込み防止や段差解消、激突防止カバーを行っています	危険個所があれば随時対応を行っています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	0	以前、PDCAサイクルの研修を行いました	定期的に業務改善の教室研修を行っています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	0	評価表を基に、会議を行い、結果を全体に公表しています	全体で把握するようにしていきます
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	0	自己評価表は毎年ホームページで公表しています	継続して公表を行います
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	10	0	0	第三者での評価は行っていません	保護者の評価、自己評価を業務改善につなげています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	研修の機会は適時報告を行い、必要な内容を全体に伝えています	今後とも、必要と思われる研修の報告を行います
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	研修参加に繋がれる様な勤務体制を行っています	今後とも、参加を促せる様な体制づくりを進めていきます
な 支援の 二	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	0	アセスメントが適切に行える様、話し合いを設けています	適切に行える様、たくさんの方から意見をもらえる機会を多くしていきます
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	0	ABAやTEACCHなどエビデンスに則った対応が出来る様働きかけています	今後とも業務の標準化が進むよう取り入れていきます
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1	0	複数でプログラムを考えています	今後ともチームで立案を行います
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	0	固定化しない様、新しい内容を取り入れています	本や研修を参考にし、新しいものを取り入れていきます
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	0	スケジュールに沿った活動を好む児童が多い為、状況に応じて変えています	状況により、合った課題を設定していきます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	対象児童の特徴により計画を変えています	児童の様子を良く見て、計画を作成していきます

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	0	行っています	計画書の確認を定期的に行える様に伝えます
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	達成出来る内容もあります	スモールステップを多くした計画目標を作成します
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	状況での打ち合わせになりますが確認、分担は行っています	支援開始に打ち合わせを行える様にします
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9	1	0	勤務配置により行えない方がいますが、残っている職員で行っています	多く関われる様、時間を設けます
や保護者	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	正確に記録が取れる様、確認と検証、改善を行っています	記録の取り方研修を適時行っています
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	1	0	行っています	定期的に確認をしています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	10	0	0	余暇や創作活動、自立支援など行っています	今後とも継続して行っています
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	7	0	児童発達管理責任者が参加しています	今後は、指導員なども参加出来るようにします
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	4	0		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3	0	提携している主治医がいます	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	1	必要な場合は直接確認を行います 保護者にうかがっています	連携が必要な場合は行います
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	9	1	対象児童がいなかった為行っていません	今後対象児童がいる場合は適切に行います
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1	0	支援センター主催の研修にファシリテーターとして職員が年間を通して関わり連携を取っています	今後も参加者を増やしていきます
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	2	0		
への説明	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	0	協議会主催の研修に参加しています	今後も続けて参加します

	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2	0	常に共通理解を持っています	今後も続けていきます
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6	2	必要な場合は行っています	今後も、要望があった場合は適切に支援を行います
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	契約時に契約書に基づき説明を行っています	継続して行っています
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	保護者からの相談には直接助言を行っています	今後も適切に行っていきます
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	10	0	0		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1	0	真摯に対応し、今後起こらない様対策をたて、周知を行っています	今後も迅速に対応を行っていきます
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	7	3	毎月会報を作成し、配布しています	今後も継続して行っています
市時等の共	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1	0	誓約書を作成して、十分に注意を行っています	今後も注意をしています
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2	0	絵カードの作成や、手話を使っています	今後も状況にあった方法を行っていきます
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1	0	現在は地域住民の招待は行っていません	状況により、今後招待できる様に検討いたします
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2	0		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	定期的に災害に対しての避難訓練を行っています	災害に合った内容の訓練を行っていきます
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	虐待防止委員会主催の研修会を定期的に行っています	今後も継続して行っています

○この「事業所における放課後等デイサービス自己評価表の集計結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。